



社会福祉法人かすみ台福祉会
かすみ台第一保育園
令和8年2月27日発行

今年度も残りわずかになりました。進級や入学を前にした子どもたちは、期待に胸をふくらませているようです。一日一日を大切に過ごしていきます。

(3月の予定)

月	火	水	木	金	土
2日 身体測定(ぞう組)	3日 避難訓練 身体測定(きりん組)	4日 音楽リズム(ぱんだ・きりん・ぞう組) 身体測定(ぱんだ組)	5日 体育 身体測定(うさぎ組)	6日 身体測定(あひる1組)	7日
9日 卒園式予行練習 美術(ひまわりグループ)	10日 お別れ遠足(ぞう組) 身体測定(あひる2組) 美術(ちゅうりっぷグループ)	11日 	12日 体育	13日 お別れ会	14日 卒園式
16日 	17日	18日 0歳児健診 音楽リズム(ぞう、きりん、ぱんだ、うさぎ組) 身体測定(ひよこ組)	19日 体育	20日 春分の日	21日
23日 	24日	25日 	26日	27日 	28日
30日	31日 修了式 				

体育指導…ぞう組 サッカー ドッジボール、跳び箱、鉄棒
きりん、ぱんだ組 跳び箱 マット

音楽リズム…ぞう組 まとめの遊び
きりん組 和太鼓で遊ぼう
ぱんだ組 おんなじこと、はんたいのこと、なあに？
うさぎ組 まねっこリズム

美術指導…きりん組 「いちご」を描きます
お別れ遠足…ぞう組が若草公園へ、お別れ遠足に出かけます。
お別れ会…ホールに幼児組が集まり、ぞう組とのお別れ会をします。
卒園式…ぞう組の卒園のお祝いをします。
修了式…幼児組が各クラスで修了式を行います。

(お知らせ)

- ・サイズが小さくなって着られなくなった体操着を、リサイクル出来るように玄関前にコーナーを設けます(3/1～3/31)。不要になった方は、箱に入れていただき、ご利用の方はご自由にお持ちください。
- ・進級式は、4/1(火)に平常保育の中で、担任と子どもたちで行います。
- ・入園式は、4/1(火)に行います。

(とうきょうすくわくプログラムについて)

東京都が昨年度から「とうきょうすくわくプログラム」というプロジェクトを立ち上げて、乳幼児期の成長発達に資する活動に補助をすることになり、本園でも取り組んできました。乳幼児の「伸びる・育つ(すくすく)」「好奇心・探求心(わくわく)」を応援するプログラムで、テーマを決めて、大人が問いを投げかけ、環境をデザインし乳幼児が探究する活動です。「これはどうなるのかな?」「今はこうなったね。次はこうしてみたらどうなるんだろう?」と子どもたちの頭の中はフル回転でした。ホームページに活動報告書、活動動画をアップしていきますのでご覧ください。

令和7年度の活動内容

- ひよこ組…光・水
- あひる組…光・形
- うさぎ組…光・色
- ぱんだ組…絵本
- きりん組…絵本
- ぞう組…稲・世界



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

(鯛の解体に参加し改めて命を頂くことの意味や感謝を学びました)



目の前で魚がさばかれる様子を、子どもたちは真剣な眼差しで見守っていました。「かわいそう」という声もありましたが、それは、命を慈しむ心の芽生えです。「命をいただく」ことへの感謝をみんなで改めて考えました。

(地域ケアサポート館 福わ家さんとの交流)



交流の日を楽しみにしていたので、福わ家の皆さんを見掛けると元気に挨拶を交わしていました。この日は、ホールで伝承遊びを楽しんだり、豆まきを行いました。「桃太郎」の登場人物になりきりながら赤鬼や青鬼へ思い切り豆まきをし、見事退治！最後には福の神も登場し、子どもたちは「楽しかったね！」と言っていました。

(きりん組が味噌づくりをしました)



鞘から豆を取り出し、水につけ水分を吸収し豆が大きくなる様子を観察したあと味噌づくりをしました。茹でた豆をつぶす感触や香りはとても新鮮でした。味噌玉を作り空気を抜く作業ではボールから外れてしまうこともありましたがそれもまたいい味わいになることでしょう(笑)完成は今年の秋頃になりますがそれまで楽しみに待ちたいと思います。

(クラスだより)
(ひよこ組)

少しずつ暖かくなり戸外遊びがより一層楽しめる季節となりました。芝生広場ではあひる組さんの真似をしてコアアの上に立ってみたり、鉄棒にぶら下がったりといろいろな事に挑戦したくましく成長した姿が見られるようになりました。お友達とのやりとりも少しずつ増えてきて「貸して」「待って」とおもちゃのやりとりをする姿はとても微笑ましいです。お友達を気遣う姿も見られて月齢の小さな子もお友達に声を掛けてもらえると嬉しそうな笑顔を見せていました。今年度も残りわずかとなりました。可愛いひよこ組のみんなの成長と一緒に見守ることができ担任一同嬉しく思っています。1年間保育へのご協力ありがとうございました。

(あひる組)

手がいたくなるほどの寒い日もありましたが、太陽が昇る日はとても暖かく、春を感じられる日も増えてきました。あひる組で過ごす日々も残り1か月となり、友達との関わりや自分の身の回りのことなど、子どもたちの成長を著しく感じています。自分のことでいっぱいだった子どもたちも、友達や保育士の変化に気が付いたり、泣いている子に声を掛け寄り添ったりと、思いやりのある姿に心温まる毎日です。遊びの中でも指先を使った遊びや様々な玩具を組み合わせ遊ぶことが増え、イメージを形にしていこう姿を見ていると、子どもたちと同じように私達もワクワクしています。毎日一緒に過ごす中で、たくさんのお話を教わった一年間はとても楽しく、保護者の方々と共に成長を見守ることができ、とても嬉しかったです。一年間、ありがとうございました。

(うさぎ組)

うさぎ組での生活も残り1ヶ月になりました。「もうすぐぱんだ組さんになるんだね。」と進級することを楽しみにしている子どもたちです。この1年で身の回りのことなど自分で出来るが増え、自分で出来たときにはいい笑顔を見せています。友達を誘ったり、会話ややり取りを楽しむ中で、発見したことを伝え合う姿にも成長を感じ、嬉しく思います。今月は、少しずつ近づいてきている春を感じながら散歩や戸外遊びを楽しみたいと思います。だるまさんがころんだなど、簡単なルールのある遊びも取り入れて、友達との関わりも深めていきたいと思っています。担任一同子どもたちの成長には驚きの毎日でした。一年間保育へのご協力ありがとうございました。



(ぱんだ組)

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。ぱんだ組の生活も残り1ヶ月となりました。進級を心待ちにしながら、一つお兄さんお姉さんになる喜びをそれぞれに感じている様子の子もたちです。この1年間を振り返り、一人ひとりが自分のペースで大きく、たくましく成長した姿に、嬉しさを感じている担任一同です。友だち同士集まって追いかけてこやだるまさんがころんだを楽しむ姿が見られたり、ほいくえんごっこが始まり子ども役と保育士役を決め遊びが成り立っていたりと、子どもたちが主体になり楽しく過ごしている様子も多く見られこの先もこのような遊びが生まれてくるのかとても楽しみです。また少しずつ暖かくなるに連れて草花や虫など、外遊びを通して季節の変化に触れたり気付いたりしながら五感を楽しんでいきたいと思っています。最後になりますが一年間色々な面でご協力頂きどうもありがとうございました。担任一同感謝の気持ち一杯です。

(きりん組)

「おには一そと」「ふくはーうち」と元気に鬼退治ではじまった2月。心の中の鬼も退治し進級の準備完了といったところでしょうか。鯛の解体では命をいただくということを学びました。生き物や食べ物を大切にすることに繋がってくれたら嬉しいです。味噌の完成はまだまだ先ですがどんな味になるのか今から楽しみです。3月は、進学するぞう組さんとの園生活を楽しみたいと思います。そして最後まで大きな怪我に気をつけつつ成長の為にしっかり見守っていききたいと思います。1年間様々なことにご協力いただきありがとうございました。そして素敵な1年をありがとうございました。

(ぞう組)

寒さの中にも少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。楽しかった保育園生活も残り1ヶ月となりました。卒園式の練習も始まり卒園する寂しさや小学校に行く期待に胸がいっぱいの子どもたちです。練習で一生懸命に立行立派な姿に今から感動してしまう担任です。保育士の手を借りなくても自分たちで物事を考えて解決するようになったり困っている時には手を差し伸べてくれたり小学校に向けて自分で何でもやってみようとする自立心も芽生え沢山の成長をそばで見守ることができとても嬉しい気持ちでいっぱいです。大好きな園庭遊びでは元気いっぱい仲間意識が強まり絆が深まりました。これまでの園生活で嬉しい事、楽しい事、悔しい事、悲しい事、色んな思いや経験をしてきたと思います。優しさや思いやりがあるみんなには小学校に行っても変わらずにいて欲しいと思います。友達と過ごす一日一日が心の楽しい思い出となって残るように子どもたちの気持ちに寄り添いながら楽しく過ごしていきたいです。☆ぞう組での生活は本当に楽しい日々でした。たくさんのご協力ありがとうございました♪